

2023年度水泳・水中運動学会論文集抄録フォーマット
～ 2ページ, 4ページ, または6ページ(偶数ページ)～
SWEX 2023 Abstract Format for Presentation in English
～ 2, 4, or 6 pages total (with even number of pages). ～

○共立 太郎(九州共立大学), 八幡 花子(九州共立大学)

連絡先:swex2023@swex.info

文書全体の余白は上下左右全て2cmとし, ページ番号およびヘッダー, フッターは記入しない. 題目は14ポイントMSゴシックを使用し, サブタイトルを記載する場合はその下段に12ポイントMSゴシックで記載すること. さらにその下段には英文タイトルを14ポイント, Timesにて明記すること. その後, 1段の空欄を空け, 続けて研究者の氏名(所属)を明記すること. また, 当日の演者には○印を添付のこと. 次の段落においては連絡先としてe-mailアドレスを記入すること. アブストラクトの欄ではMS明朝の9ポイントを使用し, 要旨を簡潔にまとめること. 抄録全体を通し, 句読点は「, 」および「. 」を使用すること. アルファベットおよび数字はTimesを使用すること. 数字は全てアラビア数字を用いること. 半角文字前後の半角空白の有無については任意とする. アブストラクト下段には改行してキーワードを明記すること. その後一段空欄を設け, 本文に入ること. 本文では適宜, 見出しの名称を変更することが可能である.

キーワード:水泳, 水中運動, 学会, 発表, 抄録集(5キーワード以内)

1. 背景

見出しは10ポイントMSゴシックを使用すること. 本文は10ポイントMS明朝を使用すること. 本文は2段組み, 段間1.5字とし, 文字数20字, 行数36行, 字送り11ポイント, 行送り20ポイントとする. リファレンス(引用文献)は片括弧に上付き文字で数字を表現すること^{1,2,3}.

研究の背景では本研究を実施するに至った学術的, 社会的背景について適宜先行研究を引用して記述し, その上で研究の目的について述べること.

2. 方法

2.1 下位項目

見出しは10ポイントMSゴシックを使用すること. また, 方法の中での小見出しについても10ポイントMSゴシックを使用すること. 以下全て見出し, 小見出しについては数字を用いること. 本文は10ポイントMS明朝を使用すること. 方法では, 対象や測定方法, 分析方法, 統計手法など, 抄録の読者が本文を閲覧することで同様の研究が行えるよう具体的かつわかりやすく記載すること.

3. 結果

3.1 下位項目

見出しは10ポイントMSゴシックを使用すること. また, 結果の中での小見出しについても10ポイントMSゴシックを使用すること. 以下全て見出し, 小見出しについては数字を用いること. 本文は10ポイントMS明朝を使用すること. 結果では本研究で実施した項目の結果について客観的事実のみを述べることとし, 考察と思われる記述は避けること. 統計的に有意なものについては必ずP値を明記すること(例:「AはBと比較して有意に高い値を示した($P<0.05$)」など). また適宜図表を用いてわかりやすい表現を心がけること.

4. 考察

4.1 下位項目

見出しは10ポイントMSゴシックを使用すること. また, 結果の中での小見出しについても10ポイントMSゴシック

を使用すること. 以下全て見出し, 小見出しについては数字を用いること. 本文は10ポイントMS明朝を使用すること. 考察では本研究の結果から考えられる項目についてのみ記載し, 飛躍的な表現を避けるように心がけること. 研究の制限や限界, さらに今後の課題などについても記載するのが望ましい. また, 他の研究者および研究論文などを誹謗中傷する表現は避け, 客観的な視点から考察を進めること.

5. 結論

見出しは10ポイントMSゴシックを使用すること. 本文は10ポイントMS明朝を使用すること. 結論では, 本研究の結果および考察から導きだされた事項についてのみ簡潔に列挙し, 本節にてあらたな議題を論じないこと.

6. 引用文献

- (1) 見出しは10ポイントMSゴシックを使用すること. 本文は10ポイントMS明朝を使用すること. アルファベット順に番号を記載し, 本文との整合性を確認すること. 著者名については全員の氏名を記載すること.
- (2) Kyoritsu T., and Yahata H(2023)Write a subject of the study referenced in this paper. Journal Name. 1(2): 34-56.
- (3) 水泳水男, 水中学子(2013)抄録の書き方について2013年日本水泳・水中運動学会予稿集. 0(0):00-00.